

県道中之条草津線 落石対策事業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現
施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

- 所在地：吾妻郡中之条町上沢渡
- 路線名：主要地方道 中之条草津線
- 事業内容：落石・土砂流出対策 2箇所
- 全体事業費：約0.3億円
- 事業期間：令和元年度～令和9年度（9年間）
- 現在の交通量（H27）：3,572台/日（自動車）
5人/12時間（歩行者）
3台/12時間（自転車）
- 緊急輸送道路指定：3次

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石・土砂を防ぐ
施設をつくります



・交通の寸断を防止するために、落石・土砂流出対策を進めてほしい。（地域住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
斜面の危険箇所数	2箇所（旧中之条町内の同路線）	0箇所
道路への落石・土砂流出件数	1件程度/年	0件

実施前

◆道路への落石・土砂流出の可能性があり、道路が寸断する恐れがあります。

1工区 対策実施前



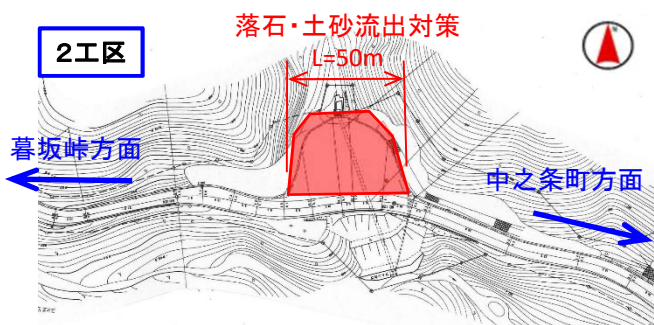
実施後

◆落石防護柵を設置することで、落石の道路への到達を阻止し、緊急輸送道路の寸断を防ぎます。

1工区 対策実施後



事業の進捗状況（R5年3月現在）



今、何をしているか

令和5年度は2工区の斜面の状態を調査します。



事業のすすみ具合

事業開始 ● [Progress bar] ● 事業完了